

令和3年度

「言語聴覚の日」イベント報告



埼玉県

例年はセミナーや相談会などのイベントを開催してきましたが、今年度は初めての試みとしてSNSを活用して啓発活動を行いました。

TwitterとFacebookに「言語聴覚の日・埼玉県言語聴覚士会」のアカウントを作成し、言語聴覚士の仕事、対象としている方、県士会の活動について紹介しました。

STの仕事については「STのいる機関」と題し、11名の会員の協力を得て、

小児から成人まで、多くの領域のSTの仕事について紹介する記事を投稿しました。

STのことを知らない友人に自分の仕事を説明するつもりで、

各々が感じているSTの仕事の魅力についても記載してもらい、

一般の方にもより具体的に伝わるよう工夫しました。

県士会の活動紹介としては、失語症者向け意思疎通支援者養成研修、

埼玉県リハビリテーション3団体で開催するリハビリテーションフェスタPOSTーク、

災害リハビリテーション研修などの紹介を行いました。

また、おすすめ図書や動画の紹介も行いました。

8月中旬から9月1日の言語聴覚の日を挟んで9月末まで約40件の投稿を行いました。

10月からは県士会の公式アカウントとして、一般向けの活動紹介に加え、会員向けの情報、研修会案内の情報発信を行っています。

今後も一人でも多くの方の目に留まり、STについて知っていただくきっかけになるよう

継続していきたいと思えます。

埼玉県言語聴覚士会

企画部 荒木桑実

<埼玉Twitterバナー>

